

環境レポート2016

1

活動期間：2016年4月～2017年3月

田村技研工業株式会社

発行日：2017年5月31日



認証登録番号：0001342

認証登録範囲：打ち刃物製造・販売/精密部品加工・組立

<http://www.t-giken.jp>

目次

2

- 1.組織の概要・・・・・・・・・・3～4
- 2.環境方針・・・・・・・・・・5
- 3.環境組織図・・・・・・・・・・5
- 4.環境目標と活動内容・・・・・・・・6
- 5.実績と評価・・・・・・・・・・7～8
- 6.環境の取組状況・・・・・・・・・・9～12
- 7.環境活動報告・・・・・・・・・・13～14
- 8.環境関連法規、遵守状況・・・・・・・・15
- 9.代表者による全体の見直し及び記録・・15
- 10.次年度の計画について・・・・・・・・16
- 11.トピック・・・・・・・・・・17



組織の概要①

3

【会社の概要】

事業所名：田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村一弘

所在地：〒997-1122

山形県鶴岡市友江字川向20-8

URL：<http://www.t-giken.jp>

TEL：[0235-33-0063](tel:0235-33-0063)

FAX：[0235-33-0835](tel:0235-33-0835)

e-mail：info@t-giken.jp

環境管理責任者：田村 晴佳

設立：1989年4月

事業内容：打ち刃物製造販売
精密部品加工及び組立

(打ち刃物) 鋏：鎌等の製造及び販売
(精密部品加工) 真空機器製造装置部品
半導体製造装置部品
自動車関連製造設備備品
電子・電機産業装置部品
一般省力機器装置部品

組織の概要②

4

事業規模:資本金1,000万

活動規模	単位	2014年度	2015年度	2016年度
従業員数	人	31	32	32
床面積	m ²	1,800	1,800	1,800

事業年度:4月～3月

認証登録範囲:(本社工場)田村技研工業株式会社

打ち刃物製造・販売/精密部品加工及び組立

環境レポートの対象期間:2016年4月1日～2017年3月31日

環境レポートの発行日:2017年5月31日

環境方針/環境組織図

5



田村技研工業株式会社「環境方針」

I. 環境経営理念

地球環境の保全を重要課題とし、生物多様性の保全、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の形成に向け、豊かな社会と環境の実現を目指し継続的に地球環境保護に貢献する企業活動を推進して行きます。

II. 基本方針：当社は、環境経営理念に基づいて以下の項目に重点をおいて営むものとする。

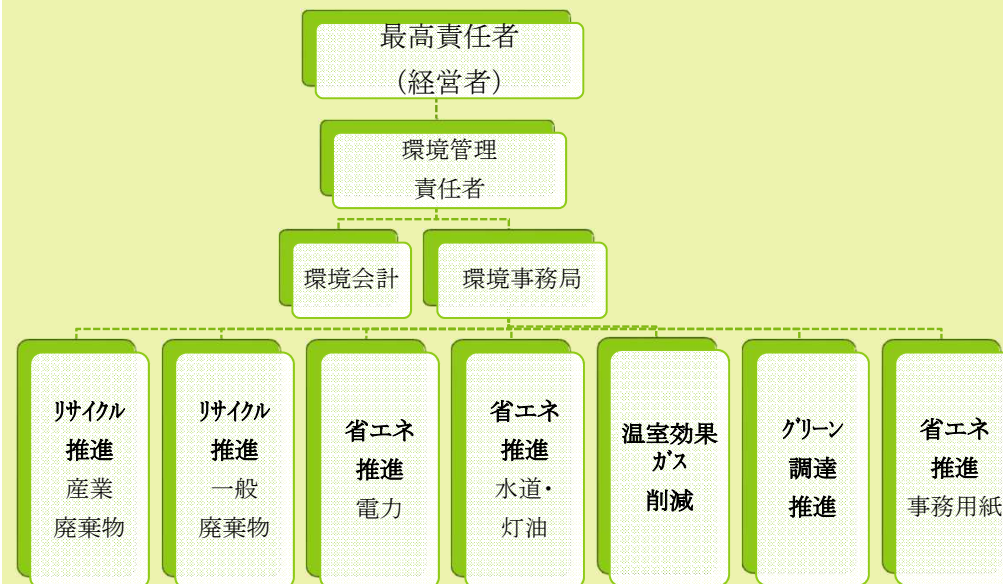
1. 企業活動において環境影響を調査・評価し、環境目標を定めて改善を行い、環境管理システムの継続的改善を推進します。
2. 企業活動に関わる全ての資源・エネルギー消費や廃棄物等排出による環境負荷の低減を常に意識し、環境関連法の遵守はもとより、省資源・省エネルギー分別によるリサイクル・リユース活動を推進します。
3. 環境化学物質管理の徹底をはかり、環境に配慮した製品作りと管理システムの継続的改善を推進します。
4. 環境保全及び社会貢献活動に取り組むと共に、全従業員の環境教育に取り組み環境に対する意識の向上を図ります。
5. 地域社会やお取引先等、共に環境・連携協力関係を構築し、積極的な環境コミュニケーションを実践します。

2015年10月01日

田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村 一弘

環-TG_00



環境目標と活動内容

6

2016年度目標

2016年度目標

リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	リサイクル率 70%
	【取組内容】 ・分別の徹底 ・再利用化の推進 ・ゴミ置き場・ゴミ箱の清掃	
	産業廃棄物のリサイクル(金属屑・廃プラ)	リサイクル率 87%
【取組内容】 ・廃棄物置き場の改善と清掃 ・分別の徹底、混ざり防止 ・工場内の廃材整理・廃棄		
	産業廃棄物のリサイクル(廃油・特別管理廃棄物)	リサイクル率 47%
	【取組内容】 ・分別の徹底 ・油流出防止の徹底 ・日常環境活動の当番制を導入	
省エネルギーの推進	電力使用量の削減	前年度比 3%削減
	【取組内容】 ・使用電力の分析と改善 ・デマンド監視と節電啓蒙活動 ・エア・漏れ確認/コンプレッサ使用改善	
	灯油使用量の削減	前年度比 2%削減
	【取組内容】 ・使用管理の徹底 ・ウォームヒズ®推奨 ・啓蒙活動	
水資源使用量の削減	前年度比 2%削減	
【取組内容】 ・節水の呼びかけ ・水漏れ防止 ・啓蒙活動		
	事務用紙の削減	前年度比 1%削減
	【取組内容】 ・裏紙使用の推進 ・ペーパーレス化の推進 ・ミスコピー・ミスプリント防止	

グリーン調達	グリーン調達の推進	規定見直し 取引先周知
	【取組内容】 ・顧客対応 ・管理規定の見直し ・取引先調査	
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減(二酸化炭素排出量)	前年度比 3%削減
	【取組内容】 ・省エネルギー活動全般 ・製造不良削減活動	
	温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)	前年度比 5%削減
	【取組内容】 ・製造不良削減活動 ・啓蒙活動 ・講習会の実施	
地域貢献	地域環境活動への参加及び環境保全活動団体への参加	年2回の実施
	【取組内容】 ・地域の環境保全 ・環境保全活動参加と従業員教育実施	

実績と評価一1

7

		2016年度目標	2016年度結果	評価	中長期目標		
		2017年度目標	2018年度目標	2019年度目標			
リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	リサイクル率 70%	リサイクル率 75.2%	○	リサイクル率 5%UP	リサイクル率 3%UP	リサイクル率 3%UP
	産業廃棄物のリサイクル(金属屑・廃プラ)	リサイクル率 87%	リサイクル率 82.6%	×	リサイクル率 3%UP	リサイクル率 3%UP	リサイクル率 3%UP
	産業廃棄物のリサイクル(廃油・特別管理廃棄物)	リサイクル率 47%	リサイクル率 47.2%	○	リサイクル率 3%UP	リサイクル率 3%UP	リサイクル率 3%UP
省エネルギーの推進	電力使用量の削減	前年度比 3%削減	前年度比 1.0%削減	×	前年度比 3%削減	前年度比 3%削減	前年度比 3%削減
	灯油使用量の削減	前年度比 2%削減	前年度比 4.5%削減	○	前年度比 2%削減	前年度比 2%削減	前年度比 2%削減
	水資源使用量の削減	前年度比 2%削減	前年度比 6.5%増加	×	前年度比 2%削減	前年度比 2%削減	前年度比 2%削減
	事務用紙の削減	前年度比 1%削減	前年度比 6.4%増加	×	前年度比 1%削減	前年度比 1%削減	前年度比 1%削減
	グリーン調達	規定見直し 取引先周知	規定見直し 取引先周知	—	規定見直し 取引先周知	規定見直し 取引先周知	規定見直し 取引先周知
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減(二酸化炭素排出量)	前年度比 3%削減	前年度比 4.9%削減	○	前年度比 3%削減	前年度比 3%削減	前年度比 3%削減
	温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)	前年度比 5%削減	前年度比 9.1%削減	○	前年度比 5%削減	前年度比 5%削減	前年度比 5%削減
地域貢献	地域環境活動への参加及び環境保全活動団体への参加	年2回の実施	年2回の実施	○	年2回の実施	年2回の実施	年2回の実施

実績と評価一2

8

重点目標（重点項目）		2016年度実績 (4月～2017/3月)	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量 (4月～2017/3月)
リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	総廃棄量:5.24t	-	-
	産業廃棄物リサイクルの推進 (金属屑・廃プラ・廃油・特別管理産業廃棄物管理)	総廃棄量:30.7t	-	-
省エネルギーの推進	電力使用量の削減 (CO ₂ 排出係数:0.547)	電力使用量: 401,893Kwh	0.556(kg-CO ₂ /kwh)	223,452kg-CO ₂
	灯油の管理	18,144L	0.0679	45,213kg-CO ₂
	ガソリンの管理	7,464L	0.0671	17,328kg-CO ₂
	水資源の管理	323m ³	-	-
	事務用紙の削減活動	123,823枚	-	-
グリーン調達	グリーン調達の推進	-	-	-
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減 (二酸化炭素排出量)	288,459kg-CO ₂	-	288,459kg-CO ₂ (内、軽油2,464kg-CO ₂)
	温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	-	-	-
地域社会への貢献活動の実施	地域環境活動への参加及び環境保全活動団体への参加	-	-	-

環境の取組状況-1

一般廃棄物

目標:リサイクル率70%
結果:リサイクル率**75.2%**

取組

- ・日常活動の当番制
- ・分別徹底の呼びかけ
- ・ゴミ置場の見直し
- ・ゴミの見回りと声掛け
- ・プレート着用/掲示物作成
- ・リサイクル推進

評価

リサイクルの割合が増えて結果良好です。ごみの分別を継続しながらごみ"0"を目指して行きましょう。

産業廃棄物(キリコ・廃プラ)

目標:リサイクル率87%
結果:リサイクル率**82.6%**

取組

- ・日常活動の当番制
- ・廃棄物置場の清掃
- ・表示の見直し
- ・分別の呼びかけ
- ・キリコ油分分離の徹底

評価

目標クリア出来ませんでした。責任者の啓蒙活動を積極的に行うと共に、材質別の分別活動に全社員の協力をお願いいたします。

産業廃棄物(廃油・特別管理廃棄物)

目標:リサイクル率47%
結果:リサイクル率**47.2%**

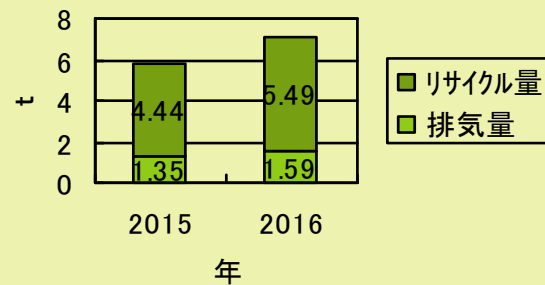
取組

- ・日常活動の当番制
- ・廃棄物置場の整頓と清掃
- ・表示の修繕
- ・油流出の見回り
- ・キリコの油分除去

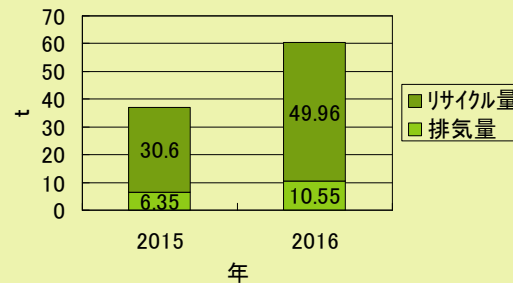
評価

目標クリアしましたが、流出対策や廃油置き場の整理整頓等が疎かになりがちです。当番で是非マメな点検を宜しくお願いします。

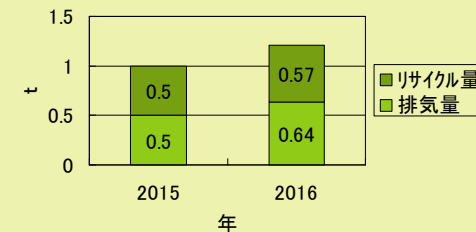
一般廃棄物リサイクル量の推移



産業廃棄物(キリコ・廃プラ)リサイクル率の推移



産業廃棄物(廃油・特別管理廃棄物)リサイクル率の推移



環境の取組状況-2

灯油

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比4.5%削減

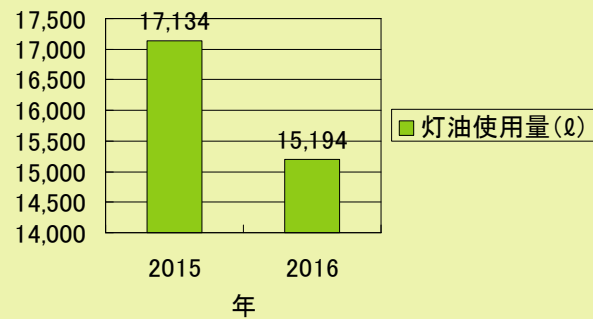
取組

- ・灯油使用管理
- ・ウォームビズ推進
- ・プレート着用
- ・風よけカーテン設置

評価

目標クリアの結果となりました。来期も全社員一丸となって削減に取り組みましょう。

灯油使用量の推移



水資源

目標：前年度比2%削減
結果：前年度比6.5%増加

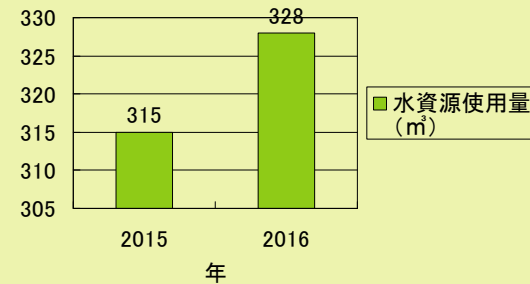
取組

- ・水漏れの定期点検
- ・冷風扇の水使用管理
- ・節水の呼びかけ

評価

以前に設置した節水用蛇口等の老朽化が見え始め、活動が啓蒙活動のみで具体的な活動の必要性を感じます。新たに企画しながら進めてください。

水資源使用量の推移



事務用紙

目標：前年度比1%削減
結果：前年度比6.4%増加

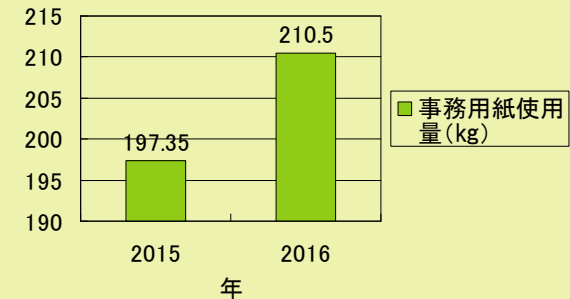
取組

- ・使用用途の現状把握と分析
- ・裏紙使用の徹底
- ・集約コピーと両面コピーの推進
- ・ミスコピー防止

評価

取組み内容の効果が余り見られないようです、もっと積極的な活動にしていかないと全体の使用量やリユースが進まないのではないのでしょうか。改めて活動を徹底するようにお願いします。

事務用紙使用量の推移



環境の取組状況-3

11

電力

目標：前年比3%削減
結果：前年度比**1.0%削減**

取組

- ・デマンド監視と管理
- ・コンプレッサー稼働確認と適正化
- ・エア漏れ定期確認
- ・節電プレート装着

評価

電力量、増加とまではいきませんでしたが、目標は達成出来ませんでした。厳しい目標ではありますが、監視体制の確立と定例の啓蒙活動など活動も積極的に取り組んでいっていただければと思います。

グリーン調達

目標：規定見直し/取引先周知

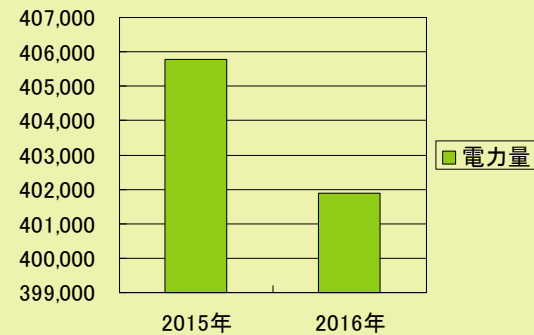
取組

- ・管理規定の見直し
- ・勉強会の実施
- ・使用禁止物質の情報発信
- ・取引先へのアンケート実施
- ・啓蒙活動

評価

グリーン調達推進は客先対応は十分満足な結果となっています。今後は会社としてのグリーン購入や閣議決定された「地球温暖化対策」に向け勉強会をお願いします。

電力量の推移
(kwh)



環境の取組状況-4

12

温室効果ガス(製造不良による増加排出量算出)

目標: 前年比5%削減
結果: 前年度比**9.1%削減**

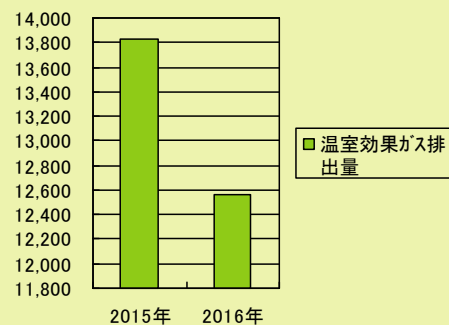
取組

- ・不良品再製作時間を電力量に換算した温室効果ガス排出量削減
- ・品質活動と連携して不良品撲滅

評価

目標クリアとなりましたが、未だ数値は高い現状です。今一度作り込み品質の原点に立ち返り、品質管理責任者中心に取組みを強化してください。

温室効果ガスの推移
(kgCo₂)



温室効果ガス

目標: 前年比3%削減
結果: 前年度比**4.9%削減**

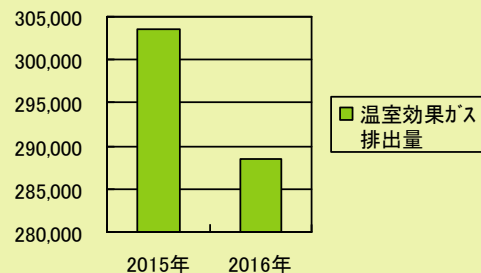
取組

- ・各グループの活動による全体の温室効果ガスの削減
- ・全体の活動の取りまとめ
- ・啓蒙活動

評価

電力量の削減効果や廃棄物のリサイクル化が貢献し、目標をクリアできました。しかし、身近なところでまだまだ取り組むべき内容がありますので来期に向けても宜しくお願いします。

温室効果ガスの推移
(kgCo₂)



地域貢献

目標: 地域環境活動への参加
環境保全活動団体への参加
年2回

取組

- ・ゴミ拾い 春・秋2回実施
- ・防災訓練実施

評価

地域貢献及び防災訓練も定着してきました。今後は、通例行事として新たな環境活動も企画してみてもはいかがでしょうか。

地域環境活動

13

春/秋 年に2回、地域のゴミ拾いを実施しています



ごみ拾い、草むしりで
地域をキレイに☆
環境も、仕事も、キレイ
を心がけます！

＜地震＞防災訓練・講習

14

2016年9月28日

地震災害時の避難訓練を実施しました。

課題として、

緊急事態対応手順書を見直し、

改めて周知し、いざという時に誰でもすぐ

行動できるような仕組みを早急に

作りたと思います。



訓練後、
環境責任者による
講習会も実施
しました。

環境関連法規遵守状況

【環境関連法規への違反及び訴訟等の有無】

当社の環境関連法規への違反はありません。

尚、環境当局よりの違反等の指摘は過去3年以上ありません。

[当社の環境関連法規]

①廃棄物処理法 ②下水道法 ③消防法 ④騒音規制法 ⑤振動法 ⑥フロン排出抑制法

上記関連法規の確認及び点検を2016年4月28日に実施し、問題ありませんでした。

代表者による全体の見直し及び記録

喫緊の課題であった、不良による温室効果ガスの削減は3年連続で目標達成しており、品質担当者を中心にした活動の効果が少しずつ見られてきていると思います。2016年度は、電力、水資源等、削減率が低下してしまったものもありました。来期はまた気を引き締め、更なる省エネルギー化、リサイクル化を推進していきます。

今後は地球温暖化対策について更なる要求事項が出てくることも想定されます。継続した環境活動の推進と、品質改善への取組みを強化し非効率なエネルギーを使わない努力が必要です。これから全社員でコツコツと努力し、環境に貢献できる企業を目指して頑張ってください。

《来期にむけて》

☆ “ゴミ0を目指して”一般廃棄物/産業廃棄物の分別を積極的に行い、リサイクル・リユースにつとめる。

☆ 継続して電力、水資源使用量の削減と有効利用を心掛ける。

☆ 不良による温室効果ガスの削減に向けた活動を積極的に行う。

次年度の計画について

リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減(二酸化炭素排出量)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ分別の徹底(廃棄物置き場改善/呼びかけ) ・再利用推進 ・表示等の見直し 		<ul style="list-style-type: none"> ・各担当の活動のバックアップと取りまとめ ・データの比較と分析 ・啓蒙活動
	産業廃棄物のリサイクル(金属屑・廃プラ)		地域貢献
<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物置き場の清掃 ・分別呼びかけ ・現状の問題点の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献活動 ・ボランティアへの参加 ・緊急事態対応訓練 		
省エネルギーの推進	産業廃棄物のリサイクル(廃油・特別管理廃棄物)	環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減(製造不良による増加排出量算出)
	<ul style="list-style-type: none"> ・廃油管理方法と廃油置き場の改善 ・啓蒙活動 		<ul style="list-style-type: none"> ・加工不良の防止(不良防止に向けた講習会の実施) (不良原因分析/新規品の加工フォロー等) ・加工不良防止み向け、全員でのディスカッションを行う
	電力使用量の削減		
	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド管理による使用電力量の分析と適正化 ・コンプレッサー/エア漏れなどの設備点検 ・節電活動 ・プレート装着による意識付け 		
	灯油使用量の削減		
	<ul style="list-style-type: none"> ・灯油使用管理の徹底 ・使用ルールの周知 ・ウォームビスの推進 		
水資源使用量の削減			
<ul style="list-style-type: none"> ・水漏れ点検 ・節水呼びかけ ・冷風扇の使用水管理 			
事務用紙の削減			
<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙の活用 ・集約/両面コピーの活用 ・ペーパーレス化の推進 ・ミスプリントの防止 			
グリーン調達	グリーン調達の推進		
	<ul style="list-style-type: none"> ・製品含有管理規定見直し ・取引先の周知、調査 ・化学物質使用状況調査 		

10年継続事業者として表彰していただきました！

17

東北ブロック エコアクション21認証・登録

10年継続事業者として表彰していただきました☆



引き続き、社員一丸となって環境活動に取り組んでまいります！